

# 学校統廃合 区民の声聞け

## 市議会教育こども委 長岡議員が初質問

4月の大阪市議選で初当選した日本共産党の長岡ゆりこ議員が、4日の

市議会教育こども委員会  
で初質問に立ち、生野区  
の学校統廃合問題を取り  
上げました。

同区では「西部地域学  
校再編整備計画」に基づ  
き、12校の小学校を4校  
に、5校の中学校を4校  
に減らす大規模統廃合が  
進められようとしていま  
す。住民から強い反対の  
声が出る中、市教委は議  
会で「地域・保護者の合  
意を得て、丁寧に進める」  
と説明。統廃合のための  
学校設置協議会も、地域  
・保護者の理解が得られ

る状況になってから設置  
するとしてきました。

長岡氏は、生野中学校  
区では、統廃合対象の4  
校中2校しか参加してい  
ないのに、学校設置協議  
会がつけられていること

は、市教委の方針と矛盾  
していると指摘。生野・  
田島両中学校区で小中一



初質問に立つ長岡議員  
4日、大阪市議会教育こ  
ども委員会

貫校の整備工事などの業  
務委託費が18年度予算に  
計上されている問題など  
を挙げ、「明らかかなフラ  
イング。住民合意で決定  
するということに逆行し  
ている」と述べました。

さらに、小学校のPT  
Aの集まりで区役所から  
廃校が決まったかのよう  
な説明を受けて、保護者  
に混乱や不安が生まれて  
いることや、「少人数学  
級のほうが子どもの成長  
に良い」と語る母親の声  
を紹介。「地域・保護者  
の声を受け止め、いった  
ん立ち止まって話し合う  
ことを実行すべきだ」と  
求めました。